



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月28日

上場会社名 中部鋼板株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5461 URL <https://www.chubukohan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 久美男
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 武田 亨 (TEL) 052-661-3811
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	8,983	△26.5	1,038	9.0	1,019	2.3	674	2.0
2020年3月期第1四半期	12,229	△4.0	953	97.9	996	84.3	661	89.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 803百万円(29.9%) 2020年3月期第1四半期 618百万円(117.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	24.45	—
2020年3月期第1四半期	23.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	67,203	61,402	90.6
2020年3月期	68,276	61,151	88.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 60,916百万円 2020年3月期 60,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	8.00	—	10.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,900	△24.2	1,400	△33.8	1,400	△34.8	900	△36.7	32.62
通期	35,600	△20.0	2,100	△54.8	2,100	△54.9	1,400	△49.0	50.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	30,200,000株	2020年3月期	30,200,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	2,610,944株	2020年3月期	2,610,944株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	27,589,056株	2020年3月期1Q	27,572,596株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う国内外の経済活動の停滞により、景気は急速に悪化し、厳しい状況となりました。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業につきましては、昨年より続く海外景気の落ち込みに加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による生産活動の休止等から、産業機械・建設機械向け需要が減少しました。また物流倉庫・工場などの非住宅向け需要が低水準であったことから、建築向け需要も減少しました。レンタル事業につきましては、緊急事態宣言に伴う商業施設等の休業が相次いだことから外食産業向け需要が減少しました。物流事業につきましては、工場の稼働停止が長期化する等企業活動が抑制されていることから、危険物倉庫需要が減少しました。エンジニアリング事業につきましては、輸出・生産の減少により製造業の設備投資が減速しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は89億8千3百万円と前年同期比32億4千6百万円の減収、経常利益は10億1千9百万円と前年同期比2千3百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億7千4百万円と前年同期比1千3百万円の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、主需要先である産業機械・建設機械向け需要や建築向け需要が低調に推移し、在庫調整の動きが続いたことから、主要製品である厚板の販売数量が減少し、販売価格も下落しました。一方、鉄スクラップ価格は、経済活動停滞の影響による発生量の減少や輸出向け相場上昇の影響を受けた急騰局面があったものの、第1四半期を通しては前年同期を下回って推移しました。

その結果、売上高は84億5百万円と前年同期比31億4千3百万円の減収、セグメント利益(営業利益)は10億1千1百万円と前年同期比1億5千8百万円の増益となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うイベント開催自粛や商業施設等の休業により、広告看板部門の受注及びグリスフィルターのレンタル枚数が減少し、売上高は1億3千5百万円と前年同期比1千1百万円の減収、セグメント利益(営業利益)は1百万円と前年同期比1千2百万円の減益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による需要の落ち込みにより危険物倉庫の取扱量が減少したことから、売上高は1億5千6百万円と前年同期比2千5百万円の減収、セグメント利益(営業利益)は4千7百万円と前年同期比3千1百万円の減益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により設備投資を見直す動きが見られたことに加え、大型案件も減少したことから、売上高は2億8千5百万円と前年同期比6千5百万円の減収、セグメント損失(営業損失)は4千1百万円(前年同四半期連結累計期間のセグメント損失(営業損失)は1千1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は、414億5千1百万円で、前連結会計年度末より、5億5千5百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品、仕掛品が減少したことによるものです。

固定資産は、257億5千1百万円で、前連結会計年度末より、5億1千8百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産において減価償却が進んだこと及び、繰延税金資産が減少したことによるものです。

(負債の部)

流動負債は、47億3千4百万円で、前連結会計年度末より、13億2千8百万円の減少となりました。その主な要因は、未払法人税等、未払消費税等、賞与引当金が減少したことによるものです。

固定負債は、10億6千5百万円で、前連結会計年度末より、3百万円の増加となりました。

(純資産の部)

純資産は、614億2百万円で、前連結会計年度末より、2億5千1百万円の増加となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したこと及び、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、2020年5月1日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更ありませんが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響及び市場環境の変化等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,790	8,291
受取手形及び売掛金	9,623	9,031
電子記録債権	1,220	1,152
有価証券	17,900	18,002
商品及び製品	2,124	2,016
仕掛品	940	758
原材料及び貯蔵品	2,315	2,101
その他	91	98
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	42,007	41,451
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,658	7,550
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	10,579	10,196
土地	1,801	1,801
建設仮勘定	292	347
その他（純額）	2	2
有形固定資産合計	20,335	19,897
無形固定資産	74	68
投資その他の資産		
投資有価証券	4,666	4,739
退職給付に係る資産	38	20
繰延税金資産	677	547
その他	480	480
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	5,860	5,785
固定資産合計	26,269	25,751
資産合計	68,276	67,203

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,342	3,180
電子記録債務	67	111
未払金	307	235
未払法人税等	1,068	260
未払消費税等	598	315
賞与引当金	428	216
役員賞与引当金	6	0
その他	243	413
流動負債合計	6,063	4,734
固定負債		
役員退職慰労引当金	13	11
退職給付に係る負債	971	978
その他	76	76
固定負債合計	1,062	1,065
負債合計	7,125	5,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,670	4,670
利益剰余金	51,313	51,436
自己株式	△1,371	△1,371
株主資本合計	60,518	60,641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251	357
為替換算調整勘定	△7	△2
退職給付に係る調整累計額	△84	△79
その他の包括利益累計額合計	158	275
非支配株主持分	473	485
純資産合計	61,151	61,402
負債純資産合計	68,276	67,203

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	12,229	8,983
売上原価	9,980	6,808
売上総利益	2,249	2,174
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	722	561
役員報酬及び給料手当	243	241
賞与引当金繰入額	71	75
退職給付費用	19	24
その他	239	234
販売費及び一般管理費合計	1,296	1,135
営業利益	953	1,038
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	38	25
受取賃貸料	17	18
雑収入	12	6
営業外収益合計	72	54
営業外費用		
支払利息	1	1
固定資産処分損	7	54
為替差損	10	8
雑損失	9	9
営業外費用合計	29	74
経常利益	996	1,019
税金等調整前四半期純利益	996	1,019
法人税等	314	332
四半期純利益	681	686
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	661	674

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	681	686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	106
為替換算調整勘定	9	5
退職給付に係る調整額	4	5
その他の包括利益合計	△63	116
四半期包括利益	618	803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	597	791
非支配株主に係る四半期包括利益	20	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	11,549	147	182	350	12,229
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	10	1	762	167	940
計	11,559	148	944	518	13,170
セグメント利益又はセグメント損失(△)	853	14	78	△11	935

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	935
セグメント間取引消去	17
四半期連結損益計算書の営業利益	953

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	8,405	135	156	285	8,983
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	5	1	594	142	743
計	8,410	137	751	428	9,726
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,011	1	47	△41	1,019

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,019
セグメント間取引消去	19
四半期連結損益計算書の営業利益	1,038